

【出張概要】

1 出張先

フランス共和国パリ市

2 日程

令和6年5月20日（月曜日）から5月24日（金曜日）

3 出張者

副知事、政策企画局職員、スタートアップ・国際都市金融都市戦略室職員

4 出張目的

パリで開催された世界最大級のテックイベント「VIVA TECHNOLOGY 2024」で、日本が“Country of the Year（特別招待国）”に選定されたことを受け、世界一のスタートアップ都市東京の実現を目指す都の取組を世界に戦略的に発信するため、イベントに参加、登壇するとともに、現地関係者等との意見交換を行う。

1. オープニングセレモニー：“Country of the Year”として登壇

- ・ VIVA TECHNOLOGY初日(5/22) 、主催者挨拶や仏デジタル担当長官Marina Ferrari氏によるオープニングスピーチの後、“Country of the Year（特別招待国）”として岩田経済産業副大臣とともに登壇。



主催者挨拶



岩田副大臣スピーチ



宮坂副知事スピーチ

1. オープニングセレモニー： VIVA TECHとSusHi Techの連携をPR

- ・ 日仏交流の歴史に触れつつSusHi Tech TokyoとTokyo Innovation Base（TIB）をPRするとともに、VIVA TECHNOLOGYとSusHi Tech Tokyoの連携を強調。

（岩田副大臣・宮坂副知事スピーチ動画： [Bullet Train to the Future on Vimeo](#)）



宮坂副知事スピーチ

2. 東京ブース出展：オールジャパンで日本のエコシステムをアピール

- ・会場内にはJapanパビリオンが設置され、日本からスタートアップ企業52社、大企業6社など、計60社/団体が出展。
- ・Japanパビリオンオープニングセレモニーへの出席など、国・JETROと連携し、オールジャパンで日本のスタートアップエコシステムを国際的にアピール。



Japanパビリオンオープニングセレモニー

2. 東京ブース出展：SusHi Tech TokyoとTokyo Innovation BaseをPR

- ・ 都もJapanパビリオン内にブースを構え、スタートアップイベントSusHi Tech TokyoとTIBをPR。



Japanパビリオン・東京ブース

3. ネットワークの構築・拡大： 出展企業等と意見交換

- ・ VIVA TECHNOLOGY会場において、日本やフランスなど世界からの出展企業をはじめとする多くの関係者と面会。
- ・ VIVA TECHNOLOGY事務局やフランスの広告代理店JC Decaux等と意見交換を行うなど、関係者とのネットワークの構築・拡大に努めた。



VIVA TECHNOLOGY事務局長 François Bitouzet氏



JC Decauxグループ代表 Jean-Charles Decaux氏

3. ネットワークの構築・拡大：海外メディアへ東京の取組をPR

- ・海外メディア対応も行い、世界一のスタートアップ都市東京の実現を目指す東京都の取組をPR。



Euronewsインタビュー



Japanパビリオン内スタートアップブース

4. Station F 視察：世界最大級のスタートアップ支援施設を視察

- ・パリに拠点を置く世界最大級のスタートアップ支援施設Station Fを東京のエコシステムプレーヤーとともに視察。



Station F外観



Station F内部

4. Station F 視察：Tokyo Innovation Baseとの連携に向け意見交換

- ・担当者よりStation Fの取組や現状等について説明を聞きながら、施設内を視察。
- ・2回目の視察となる今回は、昨年11月から稼働しているTIBとも比較しながら、入居企業の選定やスタートアップ支援などの運営面や今後の連携などについて、意見交換を実施。



視察時の様子

5. 日仏交流イベント：フランスの主要エコシステムプレーヤーと関係構築

- ・ VIVA TECHNOLOGY開催前夜、“Country of the Year（特別招待国）”としてレセプションを在仏日本大使公邸において国・ジェトロと共同開催。
- ・ フランス側からは大企業関係者などエコシステムプレーヤー、日本側からは出展企業などを中心に160人ほどが参加。



集合写真

5. 日仏交流イベント：SusHi Tech TokyoやTokyo Innovation BaseをPR

- ・ イベント内ではプレゼンテーションを行い、日仏間のつながりに触れながら、Sushi Tech TokyoやTIBをPR。
- ・ 鏡開きでは、フランスで日本酒の製造・販売を行う日本SUの製品を提供し日本SUの活躍をアピール。



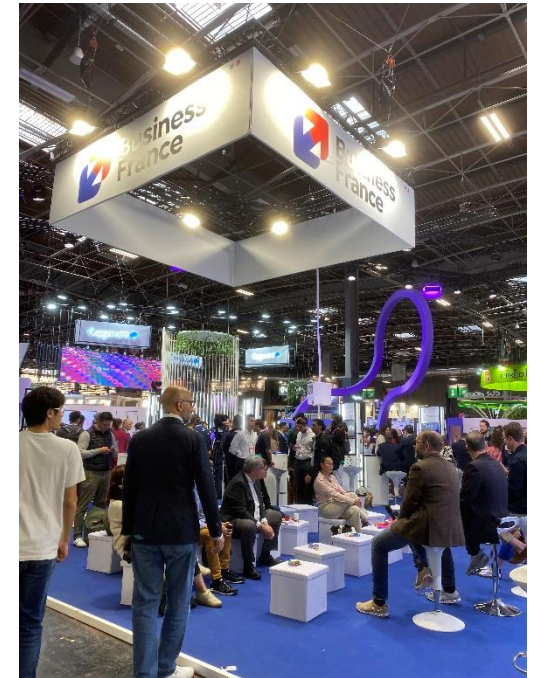
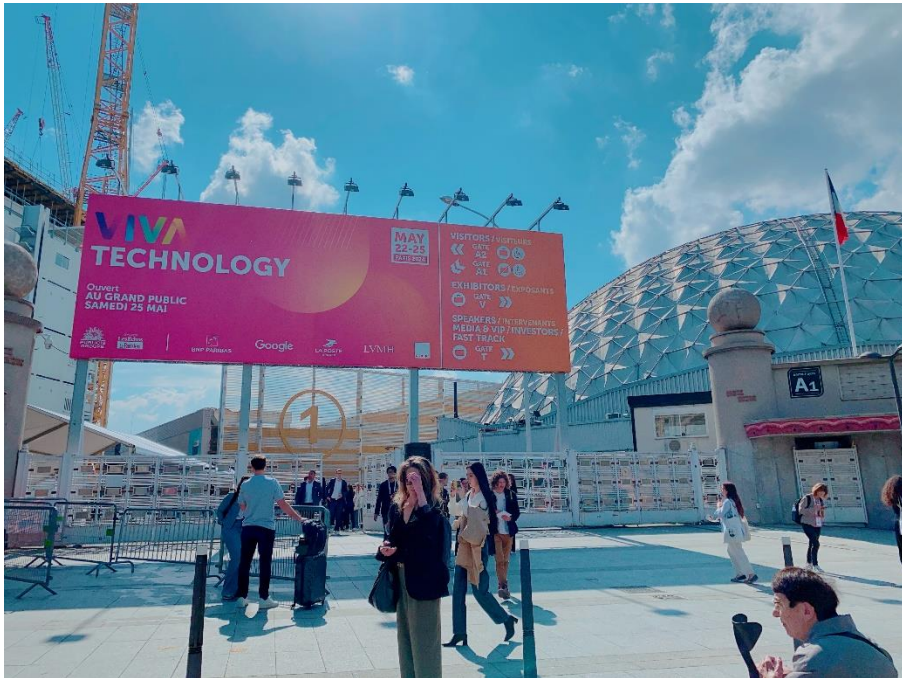
歓談時（上段）

鏡開き（下段左）

宮坂副知事挨拶
（下段中央・右）

6. 成果

- ・ 昨年、都は初めてVIVA TECHNOLOGYに出展し、SusHi Tech TokyoをPRした。
今年、国・ジェトロと連携してオールジャパンで出展し、SusHi Tech Tokyoと、新たに稼働したTIBを世界に発信することで、日本のスタートアップエコシステムのプレゼンスを十分に示した。
- ・ 今後は、SusHi Tech TokyoとVIVA TECHNOLOGY、TIBとStation Fとが相乗効果を発揮することで、日本とEUにさらに大きなイノベーションを巻き起こしていくことを目指す。



(参考) VIVA TECHNOLOGY 2024 概要

日 程： 2024年5月22日(水)～25日(土)

場 所： フランス・パリ（会場：Paris Expo Porte de Versailles）

参加者数： 165,000人以上*

参加国数： 160ヵ国以上*

参加SU： 13,500社以上*

*VIVA TECHNOLOGY公式HP発表情報

